

—2008年秋冬メンズ・スポーツブランド横断企画—
優れた保温性と快適性の「ギガハイブリッドダウン」を展開

株式会社オンワード樫山 メンズ・スポーツ事業本部(常務執行役員事業本部長 鈴木 恒則)は、最新技術を駆使して快適性を追求した衣料品「ギガシリーズ」の第8弾として、遠赤外線効果により優れた保温性と快適性を実現した羽毛「ギガハイブリッドダウン」を開発。2008年秋冬から「23区オム」「ジョセフ・アブード」などメンズ主力ブランドのダウンに採用し、冬物衣料の実需期における売上拡大をめざします。

昨今ダウンはカジュアルウェアとしてだけでなくビジネスウェアとしても、幅広く浸透しています。今秋冬も「ファッション性」と「機能性」を兼ね備えたダウンウェアのニーズが高まると考えております。

当社では、2008年秋冬のメンズ・スポーツ商品企画において、商品開発部、技術開発部門、オンワード総合研究所などの技術を結集して、保温性と快適性に優れた羽毛「ギガハイブリッドダウン」を開発。昨年から展開している「ギガハイブリッドファイバー」を加え、ファッション性と機能性を両立させたアウターウェアを全国有名百貨店にて展開します。

■「ギガハイブリッドダウン(GIGAHYBRID DOWN)」の特徴

「ギガハイブリッドダウン」は遠赤外線を効率よく放射する動植物プランクトン化石や海洋ミネラルなどの天然素材をナノテクノロジー技術によって水に溶解したものを羽毛に取り込み、抗酸化遠赤外線を発生する加工した羽毛です。抗酸化遠赤外線は、遠赤外線の波長により体内の水分子が適度に振動させる働きを持っており、加温性と保温性が向上します。また皮膚の水分保持力を向上させますが、汗など皮膚表面の水分は発散させるため、常にサラッとした使用感があり、暖かさ快適性を保つダウンウェアです。

※遠赤外線とは・光の波長の長い波で、熱的作用が強い熱線

また、需要喚起策として共通ビジュアルPOPの設置や、百貨店メンズフロアでのファッショントークショー、一般企業に向けたファッション講座なども積極的に展開していきます。

▲ページTOPへ